

(学年) 2年次, (教科・科目) 国語科・古典 B

協働学習

(単元) 漢文『史記』鴻門之会

(本時のねらい)

- ①本文中の語句の意味や句法を理解し, 登場人物の宴席での座位置や言動を正確に把握する。
- ②歴史的な経緯・人物像・人間関係を踏まえ, 「鴻門の会」に登場する人物の思惑や心情を読み取り, セリフとして表現する。

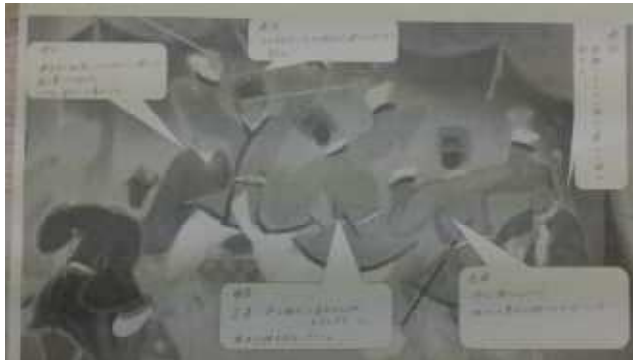
(ICT活用方法)

「鴻門之会」を題材にした絵(教科書掲載)を用いて, そこに描かれている人物の心情をグループで話し合う。各グループで作成した発表用ワークシートを1人1台端末で画像に撮り, 電子黒板に投影して発表する。従来は, 模造紙等を使って発表していたが, 電子黒板を活用することによって, 手軽に生徒のワークシートをクラスで共有することができる。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習活動の目標や進め方を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単なる想像ではなく, 本文中の記述を根拠に考えることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標と学習活動の進め方を, 電子黒板にて提示する。
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が事前書き込んでいるワークシートをもとに, グループで話し合い, 発表用ワークシートにまとめる。 ・グループの代表者が発表をする。 ・他のグループの意見で優れているものや, 自分たちとは異なった視点のものを, ノートに書き留 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導し, 話し合いを支援する。 ・登場人物の立場・役割・性格なども踏まえ, セリフを工夫させる。 ・ワークシートをそのまま読み上げるのではなく, グループで工夫した点なども合わせて発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトで作成したワークシートを用いる。(今回は紙媒体で配布した) ・完成した発表用ワークシートを1人1台端末で画像に撮り, 黒板に投影する。

	める。		
まとめ 5分	・ 本時のまとめを聞く。	・ 登場人物の心情をまとめる。	



使用したワークシート

(授業の様子)

教科書(数研出版『古典 B 漢文編』)の挿絵をプレゼンテーションソフトに取り込み、描かれている人物に吹き出しを付けたワークシートを作成した。

描かれている人物は誰か、どういう心情や思惑をもって宴席の場に臨んでいるかを、セリフとして書く。



グループ活動の様子

前時までに「鴻門之会 剣舞」の学習を終え、生徒たちは事前にワークシートに自分の考えを書き込んでいる。

それぞれのワークシートを持ち寄り、根拠が本文中のどこにあるかを確認し合い、セリフを工夫する。



発表の様子

完成したワークシートを1人1台端末に画像保存し、電子黒板に投影する。

代表者は、それぞれの登場人物の心情について説明する。

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

本時のねらい①については、個人の作業では人物を間違えて捉えている生徒がクラスの半数近くいたが、グループで確認することで正しく把握できた。ねらい②については、グループで根拠を挙げて検討することで、より人物像を深めることができた。

電子黒板での発表については、話し合いの内容を即時にフィードバックできるので、生

20106 古典 B_1_協働_漢文『史記』鴻門之会

徒の関心や集中力を保つのに効果があった。課題は、撮影に手間取ったことと、撮影した映像が暗くて見にくかったこととである。今後は、授業支援クラウドアプリなどを活用し、紙媒体を用いずにワークシートの共有やグループ活動ができるようにしたい。